
(仮称) 八千代市学校給食センター
東八千代調理場整備・運営事業

審査講評

令和2年11月16日

(仮称) 八千代市学校給食センター東八千代調理場
整備・運営事業に係る事業者選定委員会

目 次

1.	事業概要.....	1
	(1) 事業名.....	1
	(2) 事業場所.....	1
	(3) 事業期間.....	1
2.	審査方法等.....	1
	(1) 最優秀提案者選定の方法.....	1
	(2) 最優秀提案者選定までの経過.....	1
	(3) 事業者選定委員会の設置.....	2
	(4) 選定委員会の開催経過.....	2
3.	最優秀提案者選定結果.....	3
	(1) 資格審査.....	3
	(2) 基礎審査.....	3
	(3) 加点審査及び提案書に関するヒアリング.....	3
	(4) 最優秀提案者の選定.....	7
4.	総評.....	8

1. 事業概要

(1) 事業名

(仮称) 八千代市学校給食センター東八千代調理場整備・運営事業

(2) 事業場所

八千代市保品 1737 番地

(3) 事業期間

事業期間	事業契約締結日～令和 19 年 8 月末日
施設整備期間	事業契約締結日～令和 4 年 6 月末日
維持管理・運営期間	令和 4 年 9 月 1 日～令和 19 年 8 月末日

2. 審査方法等

(1) 最優秀提案者選定の方法

最優秀提案者の選定方法は、地方自治法施行令（昭和 22 年政令第 16 号）第 167 条の 10 の 2 に規定する、総合評価一般競争入札方式とする。

(2) 最優秀提案者選定までの経過

最優秀提案者選定の経過は表 1 のとおりである。

表 1 最優秀提案者選定の経過

日付	内容
令和 2 年 5 月 22 日（金）	入札公告
令和 2 年 6 月 1 日（月）	入札説明書等に関する質問の受付締切（第 1 回）
令和 2 年 6 月 10 日（水）	入札説明書等に関する質問の回答（第 1 回）
令和 2 年 6 月 22 日（月）	参加資格申請書類の受付締切
令和 2 年 6 月 30 日（火）	参加資格審査結果の通知
令和 2 年 7 月 6 日（月）	入札説明書等に関する質問の受付締切（第 2 回）
令和 2 年 7 月 17 日（金）	入札説明書等に関する質問の回答（第 2 回）
令和 2 年 8 月 13 日（木）	入札提出書類の受付
令和 2 年 10 月 5 日（月）	最優秀提案者の選定

(3) 事業者選定委員会の設置

(仮称)八千代市学校給食センター東八千代調理場整備・運営事業(以下、「本事業」という。)の事業者選定に当たり、公正性及び透明性を確保し、専門的知見に基づく評価を行うことを目的に、「(仮称)八千代市学校給食センター東八千代調理場整備・運営事業に係る事業者選定委員会」(以下「選定委員会」という。)を設置している。選定委員会は、学識経験者等により構成される。

選定委員会の構成は表2のとおりである。

表2 選定委員会の構成

委員長	植田 和男	特定非営利活動法人 日本PFI・PPP協会 会長兼理事長
副委員長	小林 伸夫	八千代市 教育委員会 教育長
委員	中山 茂樹	千葉大学大学院工学研究科 教授
	堀端 薫	女子栄養大学 栄養学部 准教授
	出竹 孝之	八千代市 財務部 部長

(4) 選定委員会の開催経過

本件事業における選定委員会の開催経過は、表3のとおりである。

表3 選定委員会の開催経過

日 付	内 容
令和元年10月29日 (火)	第1回選定委員会 (実施方針(案)及び事業者募集書類に関する審議)
令和2年3月24日 (火)	第2回選定委員会 (事業者募集書類に関する審議)
令和2年9月15日 (火)	第3回選定委員会 (提案審査に関する審議)
令和2年10月5日 (月)	第4回選定委員会 (ヒアリング、最優秀提案者の選定に関する審議)

3. 最優秀提案者選定結果

(1) 資格審査

令和2年5月22日に入札公告を行い、令和2年6月22日に参加表明書及び参加資格確認申請書等を受け付けたところ、以下の1グループから申請があった。

本市は、当該グループが入札参加資格要件を満たしているか確認するための資格審査を実施、当該グループの入札参加資格を確認し、令和2年6月30日に代表企業に対し、入札参加資格を有することを書面にて通知した。

表4 参加表明書及び参加資格確認申請書等提出グループ

グループ名	東洋食品グループ（受付グループ名：V）
代表企業	株式会社東洋食品
構成企業	東亜建設工業株式会社千葉支店 株式会社川城建設 株式会社小池電機 タニコー株式会社 株式会社オーエンス千葉支店 NEC キャピタルソリューション株式会社
協力企業	パシフィックコンサルタンツ株式会社 株式会社千都建築設計事務所

(2) 基礎審査

令和2年8月13日に入札参加資格を有する1グループから入札提出書類が提出された。

本市は、基礎審査項目に沿って提出された入札提出書類の審査を行った。

これにより、当該グループが基礎審査に合格しているものと認められた。

第3回選定委員会で、本市から基礎審査の経過及び結果の報告を受け、当該グループが基礎審査に合格していることを確認した。

(3) 加点審査及び提案書に関するヒアリング

ア 加点審査

令和2年9月15日、10月5日に選定委員会は、入札提出書類について定量化審査を行った。

10月5日の加点審査に際し、選定委員会による提案書に関するヒアリングを実施し、入札参加者から提案内容の説明や委員による質疑を行った。

イ 提案書の定量化審査

提案書の定量化審査項目について適確な提案がなされているかの審査を行い、絶対評価により提案内容の得点化を行った。審査結果は、表5のとおりである。

表5 提案書の定量化審査結果

審査項目		配点	Vグループ
大項目	項目		
1	事業実施体制等に関する事項	<u>15</u>	<u>7.70</u>
	① 実施体制・実施方針	5	3.00
	② 資金調達・返済計画の確実性・安定性	2	0.90
	③ リスク管理方針と対策	5	2.00
	④ 地域経済・社会への貢献	3	1.80
2	施設整備業務に関する事項	<u>15</u>	<u>6.00</u>
	① 施設計画	5	2.50
	② 工程管理, 周辺環境対策等	5	1.75
	③ 地球環境・ライフサイクルコストへの配慮	5	1.75
3	維持管理業務に関する事項	<u>7</u>	<u>2.95</u>
	① 建築物保守管理業務, 建物設備保守管理業務	2	0.90
	② 調理設備保守管理業務	2	0.70
	③ 食器・食缶等保守管理・更新業務, 施設備品保守管理業務	2	1.00
	④ 清掃業務・警備業務, 植栽・外構保守管理業務	1	0.35
4	運營業務に関する事項	<u>23</u>	<u>10.75</u>
	① 開業準備業務	1	0.55
	② 魅力ある給食の提供	5	2.25
	③ 衛生管理業務	5	2.75
	④ 食材等の検収補助・保管業務に関する事項	2	0.80
	⑤ 洗浄・残渣等処理業務に関する事項	2	1.00
	⑥ 配送・回収業務	4	1.80
	⑦ 災害・事故発生時対応に関する事項	3	1.20
	⑧ 将来への対応	1	0.40
技術提案に関する得点		<u>60</u>	<u>27.40</u>

ウ 提案書の定量化審査に関する講評

加算審査の各審査項目についての評価は、下記のとおりである。

表 6 事業提案に関する事項の講評

審査項目 項目	講評
1 事業実施体制等に関する事項	
① 実施体制・実施方針	「事業実施体制等」については、256 カ所の給食センターの運営実績のある企業がグループを組成していることや、第三者モニタリングによる衛生管理指導体制に関する提案等が高く評価された。
② 資金調達・返済計画の確実性・安定性	「資金調達・返済計画」については、金融機関から融資確約書を入手していることや、資金収支計画に関する提案等が評価された。
③ リスク管理方針と対策	「リスク管理方針と対策」については、追加保険付保の提案等が評価された。
④ 地域経済・社会への貢献	「地域経済」については、地域住民の雇用や既存給食センター職員の再雇用、地元企業の活用に関する提案等が評価された。
2 施設整備業務に関する事項	
① 施設計画	「施設計画」について、配置計画・建築計画は、敷地の特性を踏まえ、出入口付近にロータリーを計画することにより交差の少ない提案等が評価された。ゾーニング計画については、衛生管理や作業環境等に配慮した提案が評価された。
② 工程管理，周辺環境対策等	「工程管理」については、効率的な工程管理・工法，騒音・振動等への配慮の提案が評価された。 「周辺環境対策等」については、周辺地域への配慮において改めるべきとされた部分もあるが、全体的に評価された。
③ 地球環境・ライフサイクルコストへの配慮	「地球環境・ライフサイクルコストへの配慮」については、維持管理コスト抑制や省資源を図る具体的な提案等が評価された。
3 維持管理業務に関する事項	
① 建築物保守管理業務，建物設備保守管理業務	「建築物保守管理業務，建物設備保守管理業務日常」については、月次点検における具体的な提案や事業終了に向けた対応の提案等が評価された。
② 調理設備保守管理業務	「調理設備保守管理業務」については、事業期間内で想定される調理設備の更新の時期や費用について明確に示すべきとされた部分もあるが、調理設備の長寿命化への工夫の提案等が評価された。

審査項目		講評
項目		
③ 食器・食缶等保守管理・更新業務， 施設備品保守管理業務	「食器・食缶等保守管理・更新業務，施設備品保守管理業務」については，設備機器を良好に保つための提案が評価された。	
④ 清掃業務・警備業務，植栽・外構保守管理業務	「清掃業務・警備業務，植栽・外構保守管理業務」については，清掃業務の具体的な方策，警備業務の具体的な方策の提案が評価された。	
4 運営業務に関する事項		
①開業準備業務	「開業準備業務」については，開業プロジェクトチームの発足やリハーサル計画が評価された。	
② 魅力ある給食の提供	「魅力ある給食の提供」については，調理する給食の品質の考え方について，市の考えと共有化を図るべきとされた部分もあるが，大量調理の特性を踏まえた具体的かつ詳細な提案が評価された。	
③ 衛生管理業務	「衛生管理業務」については，53年間食中毒ゼロの実績による業務遂行計画や食中毒や異物混入に対する具体的な提案が評価された。	
④ 食材等の検収補助・保管業務に関する事項	「食材等の検収補助・保管業務に関する事項」については，検収補助・保管業務上の作業工夫の提案等が評価された。	
⑤ 洗浄・残渣等処理業務に関する事項	「洗浄・残渣等処理業務に関する事項」については，洗浄業務配置体制や残渣の減量対策の提案が評価された。	
⑥ 配送・回収業務	「配送・回収業務」については，各配送校までの交通事業等を適切に配慮された配送・回収計画の提案が評価された。	
⑦ 災害・事故発生時対応に関する事項	「災害・事故発生時対応に関する事項」については，非常時の協力体制や炊き出しにおける具体的な提案が評価された。	
⑧ 将来への対応	「将来への対策」については，食数の増減へ対応における施設面・運営面の双方からの様々な提案が評価された。	

エ 入札価格に関する得点

入札価格の得点化を行った結果は、表7のとおりである。

表7 入札価格に関する得点結果

入札参加者	配点	提案価格（円） 【消費税抜き】	入札価格に関する得点 (最低入札価格/当該入札参加者の入札価格)×40点
Vグループ	40点	6,054,376,241円	40.00点

オ 総合評価点の算定

「イ 提案書の定量化審査」, 「エ 入札価格に関する得点」を加算して、表8のとおり総合評価値を算出した。

表8 総合評価値の算出結果

入札参加者	提案書の定量化審査に関する得点	入札価格に関する得点	総合評価点
Vグループ	27.40点	40.00点	67.40点

(4) 最優秀提案者の選定

選定委員会は、上記の結果に基づき東洋食品グループ（受付グループ名：Vグループ）を最優秀提案者として選定した。

4. 総評

本事業は、安全面・衛生面から、老朽化した学校給食センターを「学校給食衛生管理基準」に適合する施設に建て替え、令和4年9月から市内の対象となる小中学校に給食提供を行うものである。

今回、1グループからの応募であったが、参画企業の豊富な実績や知見が活かされ、要求水準を上回る提案内容が示されていた。

本事業に対して関心を持って頂いたこと、また、提案資料の作成にあたってのご尽力に対して敬意を払うとともに感謝申し上げます。

なお、選定委員会における審議において、東洋食品グループの提案内容に対する評価・意見等を以下に示す。

「事業実施体制の実現」、「地域活性化への貢献等」、本事業に求められる提案内容のそれぞれに創意工夫が見られ、優れた提案内容であった。事業実施体制は、学校給食センターに係る整備運営の豊富な実績を有する企業であること、建設業務は市内企業との協働体制であること、銀行の融資確約書があること等により事業の実現性が高いことを高く評価している。

施設整備業務では、本事業用地の特徴を踏まえた安全性及び周辺環境対策に係る提案に対して改善の余地もあると感じる。市と協議の上、周辺地域や利用者に十分配慮した計画とすることを期待する。

維持管理業務、運營業務では、豊富な運営実績により蓄積されたノウハウの提案があり、高く評価された。

今後、八千代市の落札者決定等を経て、東洋食品グループの代表企業と構成企業等と連携しつつ事業を実施していくことになる。

東洋食品グループは上記の意見等を踏まえた上で、入札及び契約の公平性を妨げない範囲において本事業をより良いものとするため八千代市と十分な協議を行い、その対応に真摯に努め、質の高い公共サービスを提供するよう期待するものである。

令和2年11月16日

(仮称) 八千代市学校給食センター東八千代調理場整備・運營業業に係る事業者選定委員会
委員長 植田 和男